## 2025年3月期第3四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2025年3月期第3四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率(保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況)を、下記のとおり算出しましたのでお知らせします。

記

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	6,485,705	6,439,802
資本金等	1,512,678	2,128,964
価格変動準備金	140,250	146,633
危険準備金	67,987	70,351
異常危険準備金	1,102,821	1,074,388
一般貸倒引当金	3,189	3,272
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,492,409	1,650,795
土地の含み損益	297,628	307,834
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 276	3,088
保険料積立金等余剰部分	282,313	277,385
負債性資本調達手段等	200,000	200,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	_	_
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	△ 662	△ 1,224
少額短期保険業者に係るマージン総額	1,021	1,097
控除項目	153,733	155,707
その他	540,076	732,922
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{\left(\sqrt{({R_1}^2+{R_2}^2)}+{R_3}+{R_4}\right)^2+({R_5}+{R_6}+{R_7})^2}+{R_8}+{R_9}$	1,986,901	1,986,533
損害保険契約の一般保険リスク(R <sub>1</sub> )	526,363	572,984
生命保険契約の保険リスク( $R_2$ )	40,824	45,756
第三分野保険の保険リスク(R3)	75,961	91,099
少額短期保険業者の保険リスク(R <sub>4</sub> )	10	10
予定利率リスク( $R_5$ )	18,165	17,616
生命保険契約の最低保証リスク(R <sub>6</sub> )	2,064	2,027
資産運用リスク(R <sub>7</sub> )	1,337,914	1,238,841
経営管理リスク(R <sub>8</sub> )	49,055	49,628
損害保険契約の巨大災害リスク(R <sub>9</sub> )	451,483	513,095
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	652.8%	648.3%

<sup>(</sup>注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告 示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断 指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

以上

<sup>2.</sup> 当第3四半期連結会計期間については、計算の基礎となる値の一部について当中間連結会計期間の数値を使用するなど、一部簡便的に算出しています。